

地域創生の推進 (主な取り組み)

北海道150年事業の展開

- 北海道150年記念セレモニーを開催するほか、三重県・佐賀県との子ども交流を実施します。
- マサチューセッツ工科大学(MIT)の教授を招き、聴衆参加型の講演会を行います。
- 海外の姉妹友好提携地域の代表者が一堂に会し、今後の交流について語り合う会合を開きます。



式典会場イメージ

アイヌ文化の発信などの強化

- 2020年の民族共生象徴空間の開設に向け、機運の醸成を図りながら、アイヌ文化の発信や地域連携体制の強化に取り組めます。



国立アイヌ民族博物館(完成イメージ図) 提供:文化庁

働き方改革の着実な推進

- 就業環境の改善など働き方改革に取り組む企業を認定します。
- 学校における働き方改革として、教員に代わる部活動指導員やスクールサポートスタッフを公立学校に配置します。

暮らしと経済を支える交通・物流ネットワークの構築

- 貨物輸送の効率化に向け、輸送事業者と地域が連携し、ラストワンマイル*の共同輸送などを検討・実証します。*ラストワンマイル=宅配便などの拠点から個々の配達先までの物流
- 道内航空ネットワークの維持・拡充を図るため、道内空港間の路線就航に向けた運航可能性調査を行います。
- 中核都市と周辺地域をつなぐ広域的な交通ネットワークの実現に向けた取り組みを進めます。

本道の強みを活かした新しい成長産業の創出

- 新しい成長分野である宇宙産業の育成や人工知能、IoT*など先端技術を利用した新たな取り組みを創出します。*IoT=「モノのインターネット」と呼ばれ、身の周りのものがインターネットにつながる仕組みのこと
- 幅広い分野における寒冷環境対応 IoT製品などの開発支援拠点を整備します。
- 水素エネルギーの利活用や、自動走行車開発の拠点化に向けた取り組みを進めます。



特集

平成30年度
北海道予算
(主な重点政策)

持続可能な社会づくりに向け、 三つの視点で取り組んでいきます。

次の50年、100年先を見据え、
未来を創る取り組みを進めます。

▶特集(主な重点政策)に関するお問い合わせ

道庁政策局 ☎(011)204-5132 [北海道](#) [重点政策](#) [検索](#)

経済と雇用を支える地域産業力の向上



- クラウドファンディング*型ふるさと納税を活用して起業を支援します。*クラウドファンディング=不特定多数の人が、インターネット経由で他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うこと
- 中小企業の人材確保に向け、場所や時間にとらわれない働き方の導入を支援します。

暮らしを守る地域医療の確保と健康づくりの推進

- 修学資金の貸付や指導医の派遣により、地域での医師の確保やキャリア形成を支援します。
- がんの予防や早期発見など効果的ながん対策の取り組みを進めます。



誰もが心豊かに暮らし共に発展できる社会の構築

- 障がい者の意思疎通や手話に関する条例の制定に伴い、道民の理解を深めるフォーラムを開催します。
- 介護従事者の労働環境改善のため、介護ロボットの導入支援などの取り組みを進めます。

地域課題の解決に向けた取り組みの推進

- 課題解決などをテーマにクラウドファンディングを試行的に導入するほか、振興局と市町村が協働で取り組むプロジェクトを進めます。
- 北方四島共同経済活動の本格化を見据え、必要な事業を進めます。

「まさか」への備えと強靱でやさしい地域づくり

- 洪水対策などの防災・減災対策や、円滑で迅速な住民避難に必要な施設の整備を進めます。
- 飲酒運転の根絶に向けた取り組みを進めます。



未来を担う多様な人づくり (主な取り組み)

新たな道を切り拓く人財の育成

- 道立高校生に対する産業教育やキャリア教育の充実を図ります。
- 林業の担い手育成に必要な人材育成機関の設立準備を進めます。
- アメリカ・ハワイ州などでの高校生の交換留学を行います。
- 私立学校施設の耐震化について経費の一部を補助します。



多様な人材の活躍促進と呼び込みの強化

- 人手不足が深刻な地域で子育て中の女性の再就職支援を行います。
- 女性の多様な社会参画の実例を見て学べるイベントを開催します。
- 道内外の若者が地域に関心や愛着を深められる仕組みづくりを進めます。

スポーツを通じた人づくり・地域づくりの推進

- スポーツ大会や合宿を誘致するため、スポーツコミッションの設立促進・連携強化を図ります。
- ラグビーワールドカップ2019や、2020東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーの成功に向けた取り組みを進めます。
- ジュニア選手の育成強化を進めます。



子どもの確かな成長を支える環境づくり

- コミュニティ・スクールの導入促進と取り組みの充実に向け、14管内で推進協議会を開催します。
- 保育士の専門性や保育の質の向上を図るためのキャリアアップ研修を行います。
- 子どもの貧困対策やいじめ対策を強化します。



ライフステージに応じた少子化対策の推進

- 安心して子どもを生み育てることができるよう、多子世帯の経済的負担を軽減するため、一定の所得以下の世帯における保育料軽減のほか特定不妊治療費への助成を行います。

世界を見据えた果敢な挑戦 (主な取り組み)

海外との地域間交流などの拡大



- 日中の政府機関や経済団体などが集うハイレベル会合を誘致するほか、ベトナムとの人材交流に取り組みます。
- 日露の関係強化のため、欧露部(ヨーロッパ・ロシア)での経済フォーラムに参加するほか、サハリン州との青少年交流に取り組みます。

新たな国際環境などに対応した強い農林水産業の確立

- 国際情勢の変化に対応できる北海道の酪農畜産を構築するため、牧草の生産性向上、工房チーズの品質向上などの総合的な取り組みを進めます。
- イワシやサバなど資源が増えている魚種の有効活用に向けた調査を行います。
- 道産木材の新たなブランド戦略を検討し、国内外でプロモーション活動を展開します。

インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進

- 自転車の活用と安全利用を推進するため、関係団体等との連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興を図るとともに、安全利用を広く周知するフォーラムを開催します。
- 地域の歴史的文化資源を生かしたまちづくりを進めるため、北海道開拓の村に拠点施設を整備します。
- 外国人観光客の多様な旅行スタイルに応じたツアーの造成に取り組みます。



食の輸出拡大戦略の推進



- 北海道ブランドが浸透してきたアジア地域を中心に、一層の販売促進等の取り組みを進めるとともに、EU諸国など新たな市場への輸出拡大を図ります。

◀北海道だんごプラザ、シンガポール店

こんにちは、
赤れんが
お問い合わせは
▶マークの窓口、またはホームページへ。

北海道自転車条例が 施行されました

環境負荷の低減や災害時の交通機能の維持、さらには道民の皆さんの健康増進など、自転車の持つメリットを生かし、自転車利用者・歩行者の安全確保やサイクルツーリズムの振興を図ることを目指して、「北海道自転車条例」が4月1日から施行されました。

道は、国、市町村、関係団体と連携しながら、自転車の活用や安全な利用の推進に取り組んでいきます。

北海道自転車条例の概要

- 【自転車利用の方】**
乗車用ヘルメットを着用し、自転車側面に反射器を装着しましょう
- 【自動車などを運転する方】**
自転車の側方通過時は安全な間隔を保つか、徐行しましょう
- 【道民の皆さん】**
家庭・地域・学校などで交通安全教育を行いましょ
- 【事業者の皆さん】**
事業活動で自転車を使用する従業員などにヘルメットの着用を推奨しましょ

条例の詳細は、道のホームページに掲載しています。

[北海道自転車条例](#) [検索](#)
▶道庁地域戦略課 ☎(011)204-5148

北海道交通政策総合指針を 策定しました

2018年度から、北海道新幹線の札幌開業予定の2030年度までを計画期間とした、「北海道交通政策総合指針」を策定しました。

この指針をもとに、バスなどの生活交通の維持・確保のほか、2020年に予定されている道内7空港の一括民間委託といった、北海道の交通を取り巻く環境の変化に対応しながら、北海道の発展を支え、安全・安心、便利で快適な交通ネットワークの実現を目指します。

[北海道交通政策総合指針](#) [検索](#)

▶道庁交通企画課 ☎(011)204-5893

自動車税の納期限は 5月31日(木)です

自動車税は金融機関、郵便局、コンビニエンスストアなどで納めることができます。インターネット上の専用サイトから、クレジットカードによる納税手続きも可能です。

*4月1日現在で自動車をお持ちの方が対象。

【クレジットカード納税アクセス方法】

- スマートフォンから
- パソコンから

詳しくは道税ホームページ、またはお近くの総合振興局・振興局、道税事務所にお問い合わせください。

[道税 問い合わせ](#) [検索](#)
▶道庁税務課 ☎(011)204-5061

北方領土の日ポスター募集

2月7日は「北方領土の日」です。この日を広く知ってもらい、北方領土問題への関心を高めてもらうため、ポスターデザインを募集しています。

＜一般の部＞

応募資格	高校生以上(プロ・アマ不問)
サイズ	A3判(縦)
締切	10月19日
送付先	〒060-8588(住所不要) 北海道総務部北方領土対策本部

道内の小学生5・6年生、中学生を対象にした「こどもの部」も募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

[北方領土対策本部](#) [検索](#)

▶道庁北方領土対策課 ☎(011)204-5069

北海道戦没者追悼式を 7月19日(木)に開催

先の大戦における北海道関係の戦没者へ、追悼の誠を捧げ、平和の誓いを新たにするため、毎年「北海道戦没者追悼式」を開催しています。

2018年度は以下の日程となります。

日時	7月19日(木) 11:53~13:00
会場	北海道立総合体育センター「北海きたえーる」

参列のお申し込みは、お住まいの市町村の援護担当窓口へお問い合わせください。

▶道庁地域福祉課 ☎(011)204-5269

2018 ホッカイドウ競馬

日高町の門別競馬場では、11月8日までの火・水・木曜日を基本として、ナイトレースを開催中。名物の「とねっこジンギスカン」などの地元グルメが楽しめるほか、季節ごとのイベントも開催予定で、ご家族でもお楽しみいただけます。JR札幌駅からは無料送迎バス(予約制)も運行しています。

また、馬券は道内各地の場外発売所Aibaやインターネットなどで購入できます。

日高町の門別競馬場

▶一般社団法人北海道軽種馬振興公社 ☎(01456)2-2501

▶道庁競馬事業室 ☎(011)204-5377

北海道「木育フェスタ2018」 木育ひろば in チ・カ・ホ

豊かな森づくりを目指して、「北海道・木育フェスタ2018」を開催。植樹祭や、道民森づくりの集いなどを行います。

6月9日(土)・10日(日)には、親子で楽しむ木工体験や北海道の木でつくられた遊具など木とふれあう「木育ひろば in チ・カ・ホ」を開催するほか、森林や林業・木材産業の歴史を紹介する「北海道の森林づくり」パネル展も予定しています。

日時	6月9日(土)、10日(日) 11:30~17:00
会場	札幌駅前通地下歩行空間 札幌駅前イベントスペース

▶道庁森林活用課 ☎(011)204-5515

150 記念式典と北海道150年ウィーク開催

北海道150年事業のメインイベントを紹介します。

記念式典

- 日程:8月5日(日)
- 会場:北海道立総合体育センター「北海きたえーる」(札幌市)

メイン会場

- 第1部 式典 式辞、青少年の誓い など
- 第2部 記念プログラム
歴史・文化、アイヌ文化、地域の伝承芸能の紹介 など
未来への躍動 若い世代のパフォーマンス など
- 第3部 スペシャルライブ
子どもたちやアーティストのステージ など
- サブ会場
パネル展(歴史、北海道遺産 など) ■グルメフェア
北海道の未来トークセッション など

参加者募集 6月1日(金)~25日(月) [北海道150年] [検索](#)
*ボランティアスタッフも同時募集

▶北海道150年事業実行委員会事務局 ☎(011)204-5995

北海道150年 ウィーク

- 日程:7月14日(土)~8月26日(日)
- 会場:道内外の各地にて
「食」「アート」「文学」「音楽」「スポーツ」「自然」などをテーマに企業や団体、市町村などが記念イベントを行います。
- 7月17日は「北海道みんなの日」(愛称:道みんなの日)です
松浦武四郎が明治政府に「北加伊道」という名称を提案した7月17日は「北海道みんなの日」。この日は多くの道立施設において入場料などが無料になります。

おすすめ!
地域から
総合振興局・振興局の話題をお届けします。



▶総合案内窓口 ☎(0146)22-9030

日高振興局

日高がもっと近くなる! 日高門別IC~日高厚賀ICが 開通しました

日高自動車道は苫小牧市と浦河町を結ぶ、延長約120kmの一般国道の自動車専用道路です。このうち日高門別ICから日高厚賀ICまでの14.2kmの区間が4月21日に開通しました。

日高厚賀ICの開通により、地域の産業や暮らしの利便性向上はもちろん、道内各地の方々の日高地域で行われるイベントや観光スポットを訪れる際のアクセスもさらに便利になりました。

▶道庁地域戦略課 ☎(011)204-5148

こちら!
道議会
定例会の概要などをお伝えします。

平成30年第1回定例会(2/21~3/20)

■定例会の概要

道政執行方針の説明と平成30年度当初予算等の議案118件が提案され議決されました。また、議員から条例案等6件が提案され議決されました。

本会議では、各会派の議員が代表質問や一般質問を行い、災害対応、JR北海道路線問題、航空ネットワーク、後期高齢者医療保険制度、医療的ケア児の支援、障がいがある方の施策の充実、産業振興、観光振興、新しい教育計画、北方領土教育など道政が直面する諸課題について、議論を行いました。

予算特別委員会からは、交通政策総合指針、人口減少や高齢化などを背景とする人手不足、旧優生保護法のもとで本人の同意のない中で行われた不妊手術、学校における働き方改革について意見が付けられました。

予算特別委員会からは、交通政策総合指針、人口減少や高齢化などを背景とする人手不足、旧優生保護法のもとで本人の同意のない中で行われた不妊手術、学校における働き方改革について意見が付けられました。

■主な議決の状況

- 【知事提出案件】**
●予算案 33件
「平成30年度北海道一般会計予算」など
- 【条例案】** 41件 / **【その他案件】** 44件
「北海道障がい者の意思疎通の総合的な支援に関する条例案」など
- 【議員・委員提出案件】**
●条例案 1件
「北海道自転車条例案」
●決議案 1件
「2025年国際博覧会の誘致に関する決議」

- 意見案 4件
「高齢者や若年成人等の消費者被害を防止・救済する実効的な消費者契約法改正を求める意見書」など

■第43回北海道議会議場コンサート



札幌市立手稲東中学校合唱部の合唱
北海道庁インターネット放送局にて、今回のコンサート動画を公開中!!
[携帯サイト](#)

北海道自転車条例

自転車の活用と安全な利用の推進を通じ、環境負荷の低減、道民の健康増進、サイクルツーリズムの振興を目的とする「北海道自転車条例案」を、議員提案し可決されました!!
概要は「こんにちは!赤れんが」を参照

~ホームページをご覧ください~

道議会ホームページでは、議会の中継・録画、議会の日程、傍聴・見学のご案内などをご覧いただけます。
なお、質問などの詳細は、市町村役場等に配布している冊子「北海道議会時報」でもご覧いただけます。 [北海道議会](#) [検索](#)

~次回定例会のお知らせ~

平成30年第2回定例会は、6月下旬に開会の予定です。最新情報は、ホームページや北海道議会ツイッター(@hokkaidogikai)などをご覧ください。

▶議会事務局政策調査課 ☎(011)204-5691